

平成24年度府民公募型安心・安全整備事業審査委員会
(南丹広域振興局 第3回) 開催結果

日時 平成24年10月30日(火) 午後1時30分から3時30分まで
場所 京都府亀岡総合庁舎3階会議室
委員 京都学園大学バイオ環境学部教授 深見 治一(座長)
京都学園大学経済学部教授 宇佐美 照夫
亀岡市まちづくり推進部理事 古林 峰夫
南丹市土木建築部長 人羅 均
京丹波町土木建築課長 十倉 隆英
京都府教育庁管理部理事 石田 斉(欠席)
京都府警察本部交通規制課長 吉川 潔(代理出席交通管制センター竹野副所長)
南丹広域振興局企画総務部長 上條 正和
南丹広域振興局農林商工部長 中村 昌博(代理出席地域づくり推進室塩貝室長)
南丹広域振興局建設部長 川嶋 淳一

1 応募状況及び審査結果について

管内における応募状況及び審査結果について報告(()内は府内全体)
南丹広域振興局管内 提案総数341件(1,447件)
・第1回、第2回審査回において、241件(1,347件)を審査、175件(928件)を実施予定。

2 事業実施報告について

・建設関係

府民提案型 19件 (実施:12件、実施しない:7件)
市町村協働型 40件 (報告のみ)

・警察関係

府民提案型 81件 (実施:33件、実施しない:48件)

以上100件について審査し、技術審査結果のとおり45件の事業が「実施すべき」、55件の事業が「実施しない」として承認された。

3 委員の主な意見について

府民提案について、趣旨が異なる、単年度でできない、他事業で実施といった提案には提案者にその旨を伝えられているか。

→公募型事業は単年度で、用地買収が伴わない、スピード感を持って効果的に実施できるものが対象であるので、提案者にはその旨を伝えている。

公募型事業対象外のものについては、緊急性、重要性を見ながら地域や市町と調整しながら対応している。